

2013年9月25日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

タイ国工業省向け省エネ診断事業の最終報告

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 社長: 澁谷 省吾)は、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(本部:川崎市 理事長:古川 一夫)(以下NEDO)より2011年度に受託したタイ国工業省(Ministry of Industry : MOI)向け省エネ診断事業を遂行してきましたが、この度、診断結果と省エネルギー方策を提案した報告を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 契約先 : NEDO(委託元)
2. 受託内容 : タイ国工業省向け省エネ診断事業
3. 事業実施期間 : 2011～2013年度
4. 事業概要と今後の取り組みについて :

本事業は、日本の複数のコンビナートにおいて実証され、高度な省エネルギーを達成した当社エネルギー利用解析技術(エリアワイドピンチテクノロジー)を活用して、エネルギー需要の増大が続くタイ国東部のマプタブット工業団地内の複数工場を対象に、省エネ診断、エネルギー利用解析を行い、併せて単一工場での枠を超えた大幅な省エネルギー方策を提案するものです。

本診断事業実施にあたっては、タイ工業省傘下のIEAT(タイ工業団地公社)と協力し、マプタブット工業団地の複数工場間のエネルギー利用を解析し、理論省エネ余地を検討した結果、当該地区の総エネルギー消費量の約30%が削減可能なことが確認できました。更に、この解析結果に基づき、工場間連携省エネプロジェクトを多数創成し、対象となる工場への提案を進めています。既に連携事業として省エネを具体化させるための協議を複数工場と開始した案件もあり、当社グループは今後とも、省エネ共同事業の実現に向けて、積極的に活動していく所存です。

また、当社は、この事業の実績から、エネルギー利用の効率化を進めた「スマートコンビナート」の実現を目指して、他の新興国への普及活動を展開し、最適なエネルギー有効活用を推進して参ります。

以上

この件に関するお問い合わせ先: IR・広報セクション 赤松勝 / 高橋昌子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>